

追跡調査 🔍 ①

平沼 昌平 議員 (R6.3.11)

花田俊勝奨学金については、親が福島町に在住していないと該当しないが、今後高校に町外から多くの子ども達が入ってくる中で、**このままの奨学金で良いのかという懸念が残る**。考えを伺いたい。

議会のコトバ

追跡調査 (議会一般質問等答弁事項進捗状況調査)

一般質問、議案に対する町長・副町長・教育長の**答弁後の対応を調査して公表することで、町民への説明責任を果たすことが目的**です。「検討します」や「見直します」等の答弁があった時に議会運営委員会で追跡調査するか検討し、対応しています。

小野寺 教育長 (R6.3.11)

今後、ニーズを十分踏まえ改正が必要であれば、広くという風になると思う。しかし、奨学金は親が返している場合が多く、親が町内にいないのは、非常に課題になると思うので、教育委員会で慎重に**検討していきたい**と思っている。

小野寺 教育長 (R6.6.20)

今後の教育委員会議等で、検討を行っていく予定。

なお、定住に結び付けるための制度や新たな支援策については、厳しい財政状況に鑑み、関係部署や議会と議論を深めていかなければならないと認識している。

調査結果

小野寺 教育長 (R6.9.18現在)

これまでの教育委員会での協議を踏まえ、**9月11日開催の教育委員会議で、教育委員との最終検討を行い、教育委員会としての考えを決定する予定。**



総務教育常任委員会 (R6.10.4開催)

…9月11日開催の教育委員会議における奨学金制度の見直しに対する最終検討結果…
次の意見等により、**現状では奨学金制度見直しの必要性がないものとの結論を受け、教育委員会としては、現制度を維持する**との考えが示されました。

1. 給付型は選定が困難で不公平感が生じる
2. 現制度でも無利子貸付など十分支援できている
3. 保証人が町内在住でないと償還対応が困難となる

当追跡調査は定例会12会議において最終報告を受け終了する見込みです。